

『どうぶつの赤ちゃん』 ～えらんで くらべて 考える～

授業者：横溝 真弓

1. 学年・組 第1学年東組（33名）

2. 授業づくりの視点

本授業における学習内容の主張

これからの児童は、自ら課題を設定し、調べ、整理し、まとめ、振り返る力が求められている。本単元で設定した絵本作りは、多くの情報の中から自分の知りたいことを選び、順序や文を考えなくてはならない。手がかりとして「どうぶつの赤ちゃん」という説明文を読み取る過程で習得した観点を使う。図書館という情報の山から必要な情報を選び、観点をもとに順序や構成を考える機会にしたい。

本授業における ICT 活用についての主張

ICTは便利だから、普及したと考える。写真撮ることで時間や手間を省く、綺麗に記録することができるなどである。しかし、それ以上に、「自分はこう考えたけれど、友達はどう書いてるかな。」などと使うことで児童同士の交流や思考を促進すると考える。本授業では、写真や並べ替えなどの便利な一面と、友達の考えたことを一覧にして見比べることで、児童同士の考えを比較し、話し合いを深める手立てとして使いたい。

教材について

本教材の最大の特徴は、成長が比較して書かれていることだ。「2つの問い→ライオンの答え1, 答え2→しまうまの答え1, 答え2」という構成になっている。また、これまでの説明文よりも、1つの答えの文が詳しく書かれていて、そこから筆者の書きぶりを読み取ることができる。ライオンは強いが赤ちゃんは弱々しく、しまうまは弱いが赤ちゃんはすぐ立てる。この意外さに「しまうま、すごい」となる。しかし、ライオンの生態が書かれている文に着目すると、ライオンの赤ちゃんが一人前になる過程には、生きていくための特徴が書かれている。本教材は、問いに沿って順序よく説明されていて、ライオンとしまうまを比べながら読む教材である。本単元では、「どうぶつの赤ちゃん」で二種類の動物の成長を比較する観点を学び、絵本作る活動を設定している。これまで学習してきたように、基本を学んで模倣することから一歩進んで、観点を持って調べたい情報を収集、整理、まとめる力を発揮できる単元となる。

児童について

『くちばし』『うみのかくれんぼ』『じどう車くらべ』では「問い→答え」の構成を事例の比較を通して読み取ってきた。事例の順序の意味も考え、くちばしではクイズ作り、「うみのかくれんぼ」では、用意した資料から説明文を書き、「じどう車くらべ」では用意した本から、自動車の説明文を書いた。

児童のこれまでの ICT の活用について

1学期には「くちばし」の学習で、ロイロのパワーポイントを使ってクイズ作りをして3年生に発表した。生活科ではiPadを使って写真を撮り、発表に使った。国語科では説明文を書く際に資料を受け取り読むことをしてきた。友達と情報を送りあい、順序を考えて説明文をつなぐこともしてきた。

3. 単元の目標

時間的な順序や事柄の順序を考えながら、内容の大体を読み、本や文章から大事な言葉や文を書き抜くことができる。

4. 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
二つの事例の共通するところや違うところを比較している。 科学的なことについてかいた本や図鑑などを読んでいる。	時間的な順序や事柄の順序に気をつけて、赤ちゃんが生まれてから大きくなるまでの様子を捉えている。 比較の観点を使って教材を読み取ったり、資料から重要な語や文を選び出している。	絵本を書くために、教材や図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、進んで調べようとしている。

5. 単元計画

次	時	内容	主に使用した ICT
1	1	絵本を作ることを知る。 「どうぶつの赤ちゃん」を読み取って、絵本の書き方を学ぶことを確認する。	
2	2	「どうぶつの赤ちゃん」の内容のだいたいを知る。	
	3	ライオンとしままの赤ちゃんの生まれたときの様子を比べながら読み取る。	タブレット PC / コラボノート
	4	ライオンとしままの赤ちゃんが歩くまでの様子を比べながら読み取る。	タブレット PC / コラボノート
	5	ライオンとしままの赤ちゃんの自分で食べられるようになるまでの様子を比べて読み取る。	タブレット PC / コラボノート
	6	カンガルーの赤ちゃんをライオンとしままの赤ちゃんと比べて読み取る。	タブレット PC / ロイロノート
3	7	絵本を書くための資料を選ぶ。	タブレット PC / ロイロノート
	8 (本時)	選んだ資料、文、写真を組み立てる。	タブレット PC / ロイロノート
	9, 10	絵本を完成する。 絵本を読んだ感想を交流する。	

6. 本時の目標

「どうぶつの赤ちゃん」で学習した観点をもとに、作りたい絵本に関する資料を図書館の中から選び、文の構成を考えることができる。

【思考・判断・表現等】

7. 本時の展開



